

広島複素解析セミナーのご案内

次の日程でセミナーを行います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 2007年6月6日(水) 16:30~18:00
場所： 広島大学理学部 B707 教室
講演者： 大沢 健夫 氏 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科)
講演題目： リーマン面に沿う関数の構成とその応用

アブストラクト：複素多様体内の領域の境界は複素曲線を含み得、2次元の場合にそれは非特異であり、したがってリーマン面である。さらに領域が擬凸の場合、そのリーマン面に沿って境界がどう動くかを追跡することにより、一般化されたレビ問題を解き、領域上の正則関数の存在を示すことができる。これについて既に知られている上田('83)やDiederich-大沢('82)の結果をふまえ、ディーバー方程式論(大沢'79)と西野('82)の結果を援用して新しい結果を得たので報告したい。主定理の系として特に次が得られる：2次元以上の複素射影的代数多様体内の実解析的な境界を持つ擬凸領域は、境界がレビ平坦でなければ連結な境界を持つ。

広島大学理学部への交通案内： JR(在来線)利用の場合は西条駅下車, 広島大学行きバスで15分。新幹線利用の場合は東広島駅下車でタクシー利用または広島駅で在来線に乗り換え西条駅(広島から35分)下車, 広島大学行きバスで15分です。

最新の情報は次のホームページをご覧ください。

<http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/ca/Hiroshima/seminar.html>

連絡先：

柴 雅和 広島大学大学院工学研究科
(shiba@amath.hiroshima-u.ac.jp)
下村 哲 広島大学大学院教育学研究科
(tshimo@hiroshima-u.ac.jp)
須川 敏幸 広島大学大学院理学研究科
(sugawa@math.sci.hiroshima-u.ac.jp)
水田 義弘 広島大学総合科学部数理情報科学講座
(mizuta@mis.hiroshima-u.ac.jp)
吉野 正史 広島大学大学院理学研究科
(yoshino@math.sci.hiroshima-u.ac.jp)